

令和3年度 天童市立高揃小学校だより

# ましみずの里



令和3年度 第17号 令和4年3月1日

校長 樋口 良彦

〒994-0068 天童市大字高揃北 239 番地

TEL023-655-2051 Fax023-655-7650



学校教育目標 「自ら学び、ともに伸びる 一夢に向かう くらしづくりー」

めざす子供像 自ら考え表現し合う子、自ら開きわかり合う子、自ら挑み高め合う子

## 学校評価アンケートの結果と来年度の学校運営について

### I 保護者・児童アンケートの結果

1 実施 令和3年12月

2 対象 全ての保護者、全ての児童（各307名）

3 基準 A：あてはまる B：ややあてはまる C：あまりあてはまらない D：あてはまらない

#### 〔保護者アンケート：抜粋〕

全 292 回答(95.1%)

(%)

No.	設 問	A+B	C+D
1	お子さんは楽しく学校に通っていますか。	95.8	4.2
2	先生は、勉強をわかりやすく教えていると思いますか。	96.5	3.5
3	学校や先生は、いじめをなくすことに、いっしょうけんめいに取り組んでいると思いますか。	95.2	4.8
4	お子さんは自分から勉強に取り組むようになってきたと思いますか。	78.4	21.6
5	お子さんは、多少の困難があっても途中であきらめない粘り強さが出てきたと思いますか。	80.4	19.6
6	お子さんは家庭や地域であいさつをする習慣がついていますか。	80.9	19.1

#### 〔児童アンケート：抜粋〕

全 296 回答(96.4%)

(%)

No.	設 問	A+B	C+D
1	あなたは、学校でべんきょうしたり友だちと遊んだりすることが楽しいですか。	97.0	3.0
2	先生は、勉強をわかりやすく教えてくれますか。	98.0	2.0
3	学校や先生は、相談にのってくれたり、いじめをなくしたりすることなどにいっしょうけんめいに取り組んでいると思いますか。	96.9	3.1
4	あなたは、自分でべんきょうの仕方を工夫したり、よりよい生活になるように自分で考えたりしてくらしをつくることができましたか。	86.9	13.1
5	あなたは、相手の気持ちを考えて行動することができていると思いますか。	85.7	14.3
6	あなたは、登下校のときなど、地いきの方に進んであいさつをかわしていると思いますか。	80.6	19.4

## Ⅱ 令和4年度の学校運営について

保護者・児童アンケートの結果、職員による自己評価、学校評議員会及びPTA事務局会におけるご意見等を参考にして、令和4年を以下の方針と具体策により進めます。感染症の終息が見通せない苦しい状況ですが、引き続き高槻小学校の「いのち」と「学び」を守って参ります。

### 1 基本となる考え方

- (1) 「不易」の再認識と実践化：今ある本校のよさを継承し、いっそう堅固にする。
  - ① 安心できる学校環境の下で、落ち着いた学校生活を創る。
  - ② 保護者との連携・協働を推進し、地域資源を生かした教育実践を継続する。
- (2) 「流行」の追求と挑戦：学校課題の解決・克服につながる実践に取り組む。
  - ① 確かな学力につながる豊かな学びを創造する。
  - ② 校務組織を充実し、主任が機能する円滑で質の高い校務運営を実現する。
  - ③ 職員が、子供を大事に思いながら元気に生活できる職場環境を創る。
- (3) 本校の歴史を尊び、一層の発展を決意・実現：創立150周年記念事業に着手する。
  - ① 「PTA」及び「校友会」と意思を揃え、連携・協働を基盤に据え取り進む。
  - ② 「準備委員会」を経て「実行委員会」を発足し、令和5年度早々の始動に備える。

### 2 4つの実践課題

- (1) 児童が安心できる「くらしづくり」
- (2) 確かな学力につながる「学びづくり」
- (3) 児童・職員の急増に対応する「学校体制づくり」
- (4) やる気とやりがいをもち笑顔で児童と向き合う「職員づくり」

### 3 課題に迫る主な具体策

- (1) 関係者の感染を防止し、校内で拡大させない取り組みを継続実施する。
- (2) 改訂週時程を全面実施する。
  - ① 1日2回の4M（60分）授業を全学年で実施する。
  - ② 1校時に国語科「朝のスピーチ」を計画実施し、「話す・聞く力」等の向上を図る。
  - ③ 4M（60分）授業は学習活動の量的確保や低学年での短時間学習などに充てる。
  - ④ 職員会議等を実施する場合は、原則午前授業として校務を進める。
  - ⑤ 電話対応は、原則として7：30～18：00（水曜は17：00）とする。
- (3) 市教育委員会委嘱の公開研究発表会を生かし、児童の学びを一層充実する。
  - ① 安全で安心できる学校生活を基盤に、児童の実態と興味・関心、学びの連続性や段階性等を踏まえた魅力ある学習活動を創造し、児童の学力充実を図る。
  - ② 教育課程の研修（カリキュラム・マネジメント研修会）を通年実施し、教育課程の不断の見直しと更新・改善を実現する。
  - ③ 全職員体制で研究実践を推進し、職員の学習指導力等の向上に努める。
- (4) 児童の生活の事実を保護者と担任が共有しながら児童の健全育成に努める。。
  - ① 前後期制の評価・評定を採用し、通知表配付は面談形式で9月と2月に実施する。
  - ② 授業参観と活動参観で、年間5回の実施を計画する。
- (5) 児童・職員増に応じた施設・設備の充実に積極対応する。
  - ① コンピュータ室を全面改修し、複数の教室を確保する。
  - ② 令和5年度予定改修工事（なかよし広場の教室化）に関する協議を計画的に進める。
  - ③ グラウンド東側職員駐車場の舗装化を推進する。
- (6) 創立150周年記念事業に着手する。
  - ① 2回の「準備委員会」を経て、令和5年2月に「実行委員会」を立ち上げ取り組む。